

経営学部 リフレクションペーパー

2016年度 <後期>

教員氏名 大内 秀二郎
担当授業科目名 (科目① 曜日・時限) 流通システム論Ⅱ (水曜2限・水曜3限・木曜6限の3クラス開講)
(科目② 曜日・時限) 流通企業戦略論 (火曜5限)
(科目③ 曜日・時限) 基礎ゼミⅡ (木曜2限)
1. アンケート結果に対する総評 流通企業戦略論 (8.5) と流通システム論Ⅱ (水2クラス8.4, 水3クラス8.0, 木6限クラス8.9) については, 昨年度後期 (流通企業戦略論, 流通システム論Ⅱ) や今年度前期 (流通システム論Ⅰ) とほぼ同様の評価であった。自由記述欄においては「分かりやすい」、「興味を持つような内容」、「DVDを途中にはさんでいて飽きない」などの好意的なコメントが多かったが、「パワポの切り替えが早い」、「プリントに文章が欲しい」、「内容がややこしいのにスピードが少し早く感じました」など、授業の進行速度や説明の丁寧さについて受講者の理解度に一層配慮すべきであることを指摘する意見も見られた。 基礎ゼミⅡ (8.7) については, 今年度から共通フォーマットによる授業評価が実施されたため, 前年度との比較は不可能である。個別の質問項目について, 必ずしも基礎ゼミⅡの内容を踏まえたものになっておらず分析が困難なものが含まれるものの, 概ね全クラスの平均値より若干高めの評価を獲得しており, 学生の満足度がある程度高かったことが想像される結果であった。(※ カッコ内は各科目の10点法による評価の平均値)
2. 授業を行う上で工夫した点, 良かった点 流通企業戦略論では, これまでと同様にパワーポイントのスライドショーを活用した授業を行った。また, 講義の性質上, 企業の実例を紹介することが多いため, 新聞記事などの資料配布や映像資料の提示を多く取り入れた。流通システム論Ⅱでは, 抽象度の高い理論でも図などを用いて分かりやすく説明するよう心がけた。基礎ゼミⅡでは, 資料やデータの収集と整理・分析, さらに分析結果の表現に関する技能を“楽しみながら”修得することを目標として, グループ単位での作業に多くの時間を割いた。
3. 今後の改善点 上記にも記した通り, 受講者の理解度に配慮した資料作成・授業進行を心掛けたい。また, 授業の理解には事前の予習・事後の復習が不可欠であるが, 授業時間外の学習が非常に少ないことが前期と同様にアンケートから示されているので, 予習・復習を促すための工夫を次年度以降はぜひ検討したい。なお, 今年度の後期においては, 気象警報による臨時休講が複数回発生したことから, 予定していた授業内容を消化するため限られた授業時間内に多くの内容を詰め込み過ぎた傾向が否めない。学生が無理なく学修できるように, 当初の予定を変更すべきであったと反省している。